

●札幌・瀋陽友好都市提携35周年記念瀋陽市訪問団の来札について

札幌市と中国・瀋陽市が今年友好都市提携35周年を迎えたことを記念して、10月27日から30日まで瀋陽市訪問団が札幌を訪れます。

これは相互理解や友好親善の促進等を図ることを目的として、5周年ごとに両市が相互に訪問団を派遣する事業の一環。

同訪問団の滞在期間中には、友好都市提携35周年を記念した式典・祝賀会を開催し、瀋陽市都市建設管理局と札幌市建設局との間で、今後の技術協力に向けた協定書や、瀋陽市渾南（コンナン）区第二中学校と札幌開成中等教育学校との間で、生徒と教職員同士の交流を深めることを目的とした協定を取り交わします。

札幌市では今後もさまざまな交流を通して、両市間のさらなる相互理解と友好親善の促進を図っていきます。

1 瀋陽市訪問団の主な参加者

黄凱（コウ・ガイ）瀋陽市人民代表大会常務委員会副主任、李栄波（リ・エイハ）瀋陽市都市建設管理局副局長等、計29人

2 札幌滞在中の主な行事等

(1) 鈴木議長表敬訪問

- ① 日時：10月29日（木）16:00～16:20
- ② 場所：議長応接室
- ③ 概要：訪問団一行が鈴木議長を表敬訪問し、今後の交流推進に係る意見交換等を行う。

(2) 秋元市長表敬訪問

- ① 日時：10月29日（木）16:30～16:50
- ② 場所：市長会議室
- ③ 概要：訪問団一行が秋元市長を表敬訪問し、今後の交流推進に係る意見交換等を行う。

(3) 札幌・瀋陽友好都市提携35周年記念式典・祝賀会

- ① 日時：10月29日（木）
式典：17:30～18:00
祝賀会：18:15～19:45
- ② 場所：京王プラザホテル札幌（中央区北5条西7丁目2-1）
式典：2階「エミネンスホールB」
祝賀会：2階「エミネンスホールA」

③ 概要

式典では、瀋陽市都市建設管理局と札幌市建設局との間で、道路や公園建設分野において技術交流や研修を行うこととした協定書や瀋陽市渾南区第二中学校と札幌開成中等教育学校との間で、生徒および教職員同士の交流を深めることを目的とした協定を取り交わす。

また、祝賀会では、中国瀋陽音楽学院に留学していた中国琵琶奏者の沖本 美由紀氏や、中国瀋陽音楽学院栄誉教授である高垣 幸子氏に師事した箏奏者の定久 恵子氏と梅宮 恵里氏が、日中を代表する伝統楽器による共同演奏を行う。

3 黄凱副主任等瀋陽市代表団の主な日程

10/29 (木)	・ 札幌到着 ・ 鈴木議長 表敬訪問 ・ 秋元市長 表敬訪問 ・ 札幌・瀋陽友好都市提携 35 周年記念式典・祝賀会
10/30 (金)	・ 行政視察 (大倉山ジャンプ競技場、札幌ドーム) ・ 離札

※ その他、瀋陽市都市建設管理局、旅遊局、環境保護局、企業団、教育関係者、書道家等が10月27日(火)から滞在し、札幌市の様々な施設の行政視察や、在札の書家等との交流を行う予定。

4 札幌市訪問団の瀋陽市訪問について

(1) 期間：11月10日(火)～13日(金)

(2) 主な参加者

秋元市長、鈴木札幌市議会議長(議員訪問団)、勝木 紀昭札幌商工会議所副会頭(経済訪問団)、福迫 尚一郎札幌姉妹都市協会会長(市民訪問団)等、計62人

(3) 主な予定

記念式典および祝賀会のほか、市民交流のイベントや、札幌の環境技術に強みを持つ企業と瀋陽市の企業との商談イベントに参加予定。

<参考：近年の友好都市交流の取り組みについて>

(1) スポーツ・文化交流

スポーツや文化面で様々な交流事業、関連事業を実施。今年は、国際親善ジュニアスポーツ交流事業にて、10月に瀋陽市体育運動学校の学生3人が札幌マラソンへ参加しており、11月には瀋陽市へ中学生卓球選手団10人を派遣する予定。このほか、平成24年に、日中国交正常化40周年を記念しPMFの海外公演を瀋陽市で実施し、瀋陽市からも約100人の市民訪問団が来札、市内合唱団との合同合唱公演を行うなど、積極的に市民間での交流を深めている。

(2) 技術交流

積雪寒冷という札幌の気候風土の中で培われた寒冷地仕様の建設技術や、水質改善、施設の維持管理といった水道技術、大都市における火災や自然災害対策などの技術交流や、瀋陽市職員の研修受け入れを行ってきた。

(3) 友好都市提携記念事業

相互理解や友好親善の促進等を図ることを目的に、5周年ごとに両市が相互に訪問団を派遣している。平成22年の友好都市提携30周年事業では、市長訪問団が瀋陽市を訪問した際に、瀋陽伊勢丹での観光イベントや、現地の大学生との交流事業に参加し、瀋陽市訪問団が来札した際には、環境および観光分野での協定書の調印や30周年記念植樹などを行った。

問い合わせ先

総務局国際部交流課 佐藤、白土

電話：211-2032